

桐生市婦人団体連絡協議会とまちづくり討論会を開催!!

桐生市議会では、議会基本条例に基づき、積極的な市民協議の場を開設することを目的として、まちづくり討論会を実施しています。

今回で第3回目となり、桐生市婦人団体連絡協議会21人と議員22人が地域の現状や課題等について語り合う討論会が、12月15日（金）に開催されました。

婦人会ならではの意見を聞くことができ、地域の問題や市政等について様々な意見や要望を頂くことができました。今回の討論会においても、多くの課題が見つかりましたので、頂いた意見を参考に今後のまちづくりに生かしていきたいと思います。

参加していただいた桐生市婦人団体連絡協議会の皆様、大変ありがとうございました。



討論会での主な内容

桐婦 Q. 市の人口減少について考えていただきたい。また、それに伴い空き家がとても多い。思い切った施策を提案できないか。

議員 A. 市でも様々な人口減少対策を行っているところ。空き家についても、桐生市が計画を立てているが、他にも頂いた意見なども考えていかなければならぬと思う。

桐婦 Q. 婚活事業をしているが、12月に予定されていたものは女性の参加が少なく見送ることになった。厳しい現状だ。桐婦連だけでなく町ぐるみで取り組んでいきたいと思っているので支援をお願いしたい。

議員 A. 自治体等が出生数を増やそうとしている中、桐婦連の皆様もお忙しいところ婚活事業を担っていただいていることを実感した。

桐婦 Q. 子どもと一緒に、寒くても雨でも屋内で遊べる施設が欲しい。

議員 A. 現在、保健福祉社会館内に屋内遊技場を計画し工事中である。

桐婦 Q. 放課後児童クラブの枠を広げてもらえないか。

議員 A. クラブの在り方が前と今では違ってきていると思うので、根っこから考え直さないといけないと思う。精査しながら市と相談し検討していきたい。また、試験的だが違った取り組みを行い広がりつつあるので、今後については研究しているところである。



桐婦 Q. 公営住宅について、空き家が多いことに疑問を抱いている。空いていれば家賃が入らないが、住んでいれば家賃が入るのはいかと思う。

議員 A. 法律や制度に基づいて運営している部分がある。今の時代の現状とそぐわないところが出てきていると感じ、問題意識をしっかりと持っていく必要があると感じる。市のレベルで変えられるのか、法律自体が変わらなければならないのかなど、そういうことを含めて研究していく必要があると思っている。

桐婦 Q. 旧北中学校と旧北幼稚園の現状は。

議員 A. 旧北中学校は、群馬大学と引き続き交渉中という状況である。旧北幼稚園については、市としても有効な活用ができるような考えでいるので、アイデア等も含めてご意見を聞かせていただきたい。

桐婦 Q. 3.11の震災はとても怖かった。今もミサイルが飛んできてJアラートが鳴ったらどのように避難したらよろしいのか。

議員 A. Jアラートが鳴ったときの対応としては、市のホームページで国の指針と同様のことが載っている。桐生市独自のものは難しいが、できる限り混乱なく避難活動ができるように議会としても勉強させていただきたい。

第23回議会報告会・意見交換会のお知らせ

日時 平成30年2月8日(木) **場所** 桐生市立南公民館 講堂
午後6時00分～午後7時10分